

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	・運営推進委員の構成人員を地域の多方面から広く召集し人員を柔軟な構成にする。	・事業所のサービスの向上や職員の質の向上を図る。	・運営推進委員会の年間計画を立て、計画内容に沿って各機関や役員さんに声かけをする。	6ヶ月
2	35	・近隣の地域住民を交えた避難訓練が定例的に実施できる。	・地域住民の訓練参加や具体的な協力体制の構築。	・年一回、近隣の地域住民を交えて参加していただけるような行事を定例化する。	8ヶ月
3	13	・職員を育てる取り組み。	・職員の参加機会を得、スキルアップを図る。	・職員の意識向上に努める。	昨年の 継続 12ヶ月
4	33	・利用者の重度化や終末期に向けた方針の共有。	・看取りについて、「出来ること、出来ないこと」を明文化し話し合いする。	・入居者と家族のアンケート調査を行う。 ・職員、事業所の出来ることを明文化する。	昨年の 継続 12ヶ月
5	1	・理念の共有と日々の取り組み。	・理念の暗唱。 ・理念に添った行動をとる。	・業務サービスの折に触れ、理念を念頭に、行動の指針となるよう身に着けていく。	昨年の 継続 12ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。